

淡水会岡山支部の四月例会は“後楽園で初春の花見”♪



淡水会岡山支部の四月の例会は「初春之令月 淑風和、梅披、蘭薫」、岡山の後楽園です。学長様と事務局長様が来賓され十八名集合♪天候も桜開花も最高の日、平成最後、「令和」を目前に膝を合わせ思いのたけを語り合った！淡水会岡山支部も年々歳々会員の皆さんは健康で新しい年度に情熱意欲は増々高揚する！私達淡水会岡山支部の会員はこゝ、岡山の地で我が人生を楽しみ、家族一族と共に暮らさず。「令和」の時代を迎えても親交を重ね、お互いの成功を聞き喜び合って行こうと誓い合いました。

平成三十一年四月六日

四季を問わず自然が巡ってくる後楽園、春は桜桜です。満開の樹の下で近況と未来を語り合いました。

ガイド(武元氏 18回)が詳しくご説明して頂き、私達は後楽園を見直しました。延養亭、花鳥の池、栄唱の橋、しだれ桜



唯心山から染吉野

「桜林」に宴席を設け 18名は円座。太田学長のご挨拶、ご結婚1週間♪の佐崎氏(学47回)の乾杯 平成は色々ありました



年々若くなる！岡山淡水会

学長様のご挨拶

熱い乾杯！

今母校は盛大に発展

高丸キャンパスしか知らない我々は大きく総合化された母校を思慕し自慢したくなる！時代はもう半世紀を過ぎ若い世代に！



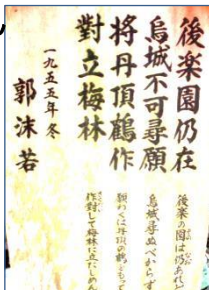
初参加 徳永氏(学30回)

水島氏(学30回)も

学長と飯田氏は「熱い激励」を

中井支部長(学43回)も

咲き誇る桜花の下で淡水会岡山支部の4月例会は大いに盛り上がった。「令和」の時代にも人生を謳歌し母校の発展を祈念



郭沫若氏の「後楽園」の漢詩
後楽園はあるが烏城の姿が無い
丹頂鶴をもう一度梅林の上を飛ばそう
(六校で学んだ同氏より鶴を寄贈)

高く咲き映えるソメイヨシノ

隣りにはインドネシアの御嬢さん

後楽園仍在
烏城不可尋願
將丹頂鶴作
對立梅林
一九五五年冬
郭沫若